

竜門社 130 年記念事業・第 217 回渋沢研究会
デジタル版『渋沢栄一伝記資料』
公開記念シンポジウム

2016年12月3日(土) 午後1:30～5:30 於・渋沢史料館会議室

主催：公益財団法人 渋沢栄一記念財団、渋沢研究会

プログラム

1:30 開会挨拶 渋沢 雅英 (渋沢栄一記念財団理事長)
／司会 加藤 晶 (渋沢栄一記念財団研究センター長)

報告 (各 30 分)

- 報告 1 『渋沢栄一伝記資料』の成り立ち、その意義
／井上 潤 (渋沢栄一記念財団事業部部長、渋沢史料館館長)
- 報告 2 歴史哲学とデジタルリソース／平井 雄一郎 氏 (渋沢研究会)
- 報告 3 デジタル版『渋沢栄一伝記資料』の概要
／井上 さやか (渋沢栄一記念財団情報資源センター司書)
- 報告 4 デジタル版『渋沢栄一伝記資料』の可能性～研究、教育の現場から
／山口 輝臣 氏 (東京大学大学院准教授)

3:30 〈休憩〉 (15 分)

3:45 コメント 1 (15 分) 大島 久幸 氏 (高千穂大学教授)

コメント 2 (15 分) 武田 晴人 氏 (東京大学名誉教授)

4:15 ディスカッション／報告者、コメンテーター、茂原 暢 (渋沢栄一記念財団情報資源センター長)
質疑応答

4:40 閉会挨拶 島田 昌和 氏 (渋沢研究会代表、文京学院大学教授)

4:40～5:30 デジタル版『渋沢栄一伝記資料』デモンストレーション

登壇者紹介 (登壇順、敬称略)

井上 潤 (いのうえ じゅん)

渋沢栄一記念財団事業部部長、渋沢史料館館長。専門は日本村落史、渋沢栄一研究。主な著書に『渋沢栄一—近代日本社会の創造者』(山川出版社、2012年)、『渋沢栄一に学ぶ「論語と算盤」の経営』(共著、同友館、2016年)。

平井 雄一郎 (ひらい ゆういちろう)

渋沢研究会会員。専門は日本近現代史。主な著書に『記憶と記録のなかの渋沢栄一』(共編著、法政大学出版局、2014年)、『歴史を射つ言語論的転回・文化史・パブリックヒストリー・ナショナルヒストリー』(共著、御茶の水書房、2015年)。

井上 さやか (いのうえ さやか)

渋沢栄一記念財団情報資源センター司書。デジタル版『渋沢栄一伝記資料』のウェブ公開を担当。共同編著に『東京文化財研究所 75 年史 (本文編 / 資料編)』(中央公論美術出版、2008年 / 2010年) など。

山口 輝臣 (やまぐち てるおみ)

東京大学大学院総合文化研究科准教授。専門は日本近代史。主な著書に『明治国家と宗教』(東京大学出版会、1999年)、『明治神宮の出現』(吉川弘文館、2005年)、『天皇の歴史 09 天皇と宗教』(共著、講談社、2011年)。

大島 久幸 (おおしま ひさゆき)

高千穂大学経営学部教授。専門は日本経営史。主な著書に「社史からアーカイブズへ」『企業と史料』第 10 集 (企業史料協議会、2015年)、「商社」橘川武郎・平野創・板垣暁編『日本の産業と企業』(有斐閣、2014年)。

武田 晴人 (たけだ はるひと)

東京大学名誉教授。専門は日本経済史。主な著書に『財閥の時代』(新曜社、1995年)、『歴史の立会人 昭和史のなかの渋沢敬三』(編著、日本経済評論社、2015年)。

デジタル版『渋沢栄一伝記資料』に関するお問い合わせ

公益財団法人 渋沢栄一記念財団 情報資源センター

Tel: 03-3910-0029 Fax: 03-3910-0085 E-mail: center_info@shibusawa.or.jp

URL: <https://eiichi.shibusawa.or.jp/denkishiryu/digital/main/>

